

## 「インテリアコーディネーターの課題と対応策」

本田先生は、インテリア業界の変遷に造詣が深く、著書も9冊ご出版されています。今回は、現在の世界的なインテリアトレンドを踏まえつつ、今後の業界の展望と、私たちインテリアコーディネーターの進むべき方向性についてお話しいたします。

### インテリア文化研究所 代表本田榮二 (Honda Eiji) 氏

東京大学大学院経済学研究科修士課程を中退後、東洋リノリウム（現在の東リ）に入社。35年在職したうちの25年間を床材、カーペット、壁紙など内装材の商品開発に携わるとともに、比較インテリア史とインテリア環境問題をライフワークとして研究されています。

専門化・分業化が進んでいるインテリア業界で、すべての内装材の商品開発のご経験を活かすため、2004年にインテリア文化研究所を設立。インテリア評論家として活動を開始されました。セミナー・講演回数は2,700回を超え、インテリア専門紙でも多数連載をされています。

フィールドワークにも励み、1997年には、現存する最古の壁紙（金唐革紙）や、カーテンレールを発見されました。海外への展示会にもハイムテキスタイルを35年連続で視察するなど積極的に取材が行われています。

